

## 施主様用

快適に使用していただくために

## 取扱説明書 自然浴生活




MDファブリック  
—ココマサイドスクリーン—

## もくじ

- 1.安全のために必ず守ってください…………… 1
- 2.コードストッパーの使い方…………… 3
- 3.安全タッセルの使い方…………… 3
- 4.お手入れについて…………… 3
- 5.スクリーンの交換方法…………… 3

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。

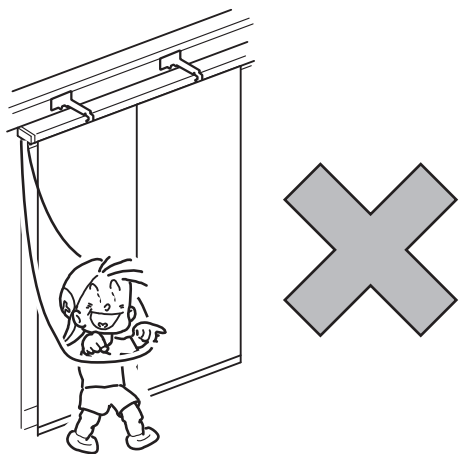
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

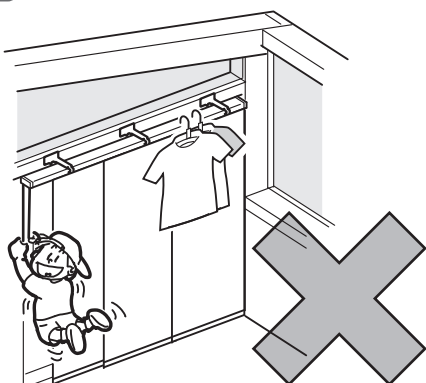
# 1 安全のために必ず守ってください

## 警告



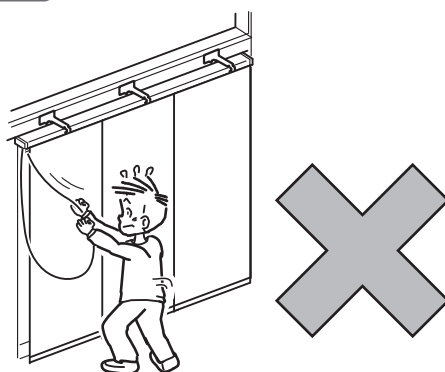
- 操作コードを体に巻き付けたり、引っ掛けたりしないでください。また、お子様が操作コードを首や体に巻き付けないようご注意ください。事故につながるおそれがあります。操作しないときは、安全タッセルで操作コードを束ねて、コードストッパーにとめてください。

## 注意



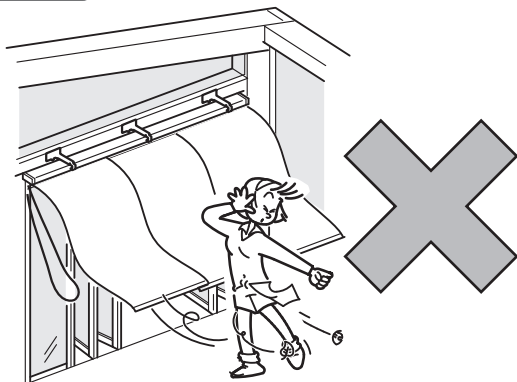
- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。破損したり、落下をしてケガをするおそれがあります。

## 注意



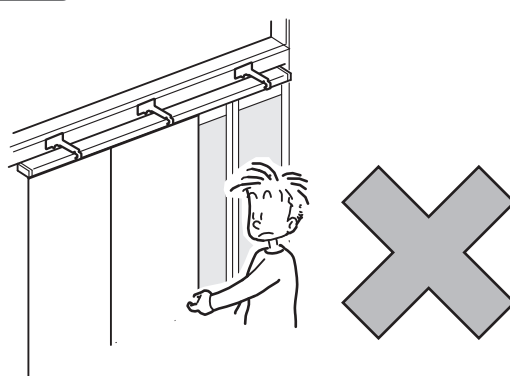
- 急激な操作や無理な操作は、絶対にしないでください。破損したり、落下をしてケガをするおそれがあります。

## 注意



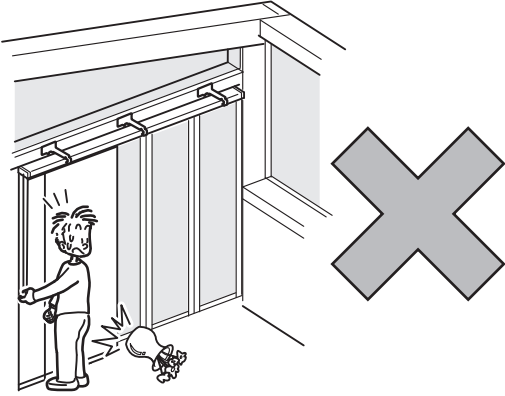
- 風の強いときは、必ずガーデンルームのパネルを閉めてください。破損したり落下をして、ケガをするおそれがあります。

## 注意



- 必ず操作コードを持って操作を行なってください。スクリーンを持って操作を行なわないでください。破損してケガをするおそれがあります。

**⚠ 注意**



- スクリーンの可動範囲内に破損のおそれがある物や操作の障害となる物を置かないでください。破損してケガをするおそれがあります。

**お願い**

- 雨のときは、必ずガーデンルームのパネルを閉めてください。雨があたりますと、製品が汚れ、シミになるおそれがあります。

**お願い**

- 操作コードがよじれた状態で操作を繰り返し行なうと故障の原因となります。操作コードのよじれをとった状態にして、操作を行なってください。

**お願い**

- ガーデンルームのパネルを開閉する際は、スクリーンをはさまないようにしてください。製品が破損するおそれがあります。

**お願い**

- スクリーンは、紫外線により少しずつ退色していく場合があります。定期的にスクリーンを交換されることをおすすめします。

**お願い**

- スクリーンに尖ったものなどで引っ掛けしないでください。製品が破損するおそれがあります。

**お願い**

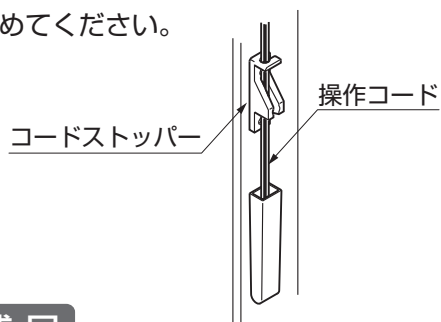
- 製品の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので、絶対におやめください。

**お願い**

- タバコやロウソクの火気は危険ですので、近づけないでください。

## 2 コードストッパーの使い方

- 操作されないときは、コードストッパーに操作コードを掛けてください。
- 操作コードが長い場合には、安全タッセルに巻いて留めてください。



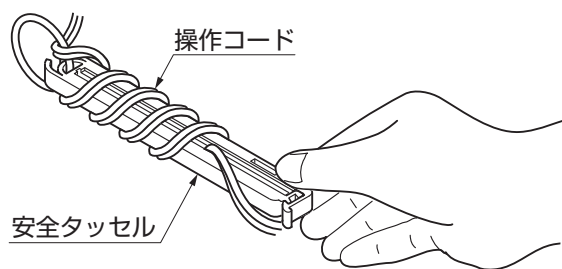
### 補足

- コードストッパーを使用しているときは、操作コードの操作はできません。

## 3 安全タッセルの使い方

### 警告

- お子様が操作コードに首や体を巻き付けて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。操作されないときは、お子様の手が届かない位置で操作コードを安全タッセルに巻いて留めてください。



### 補足

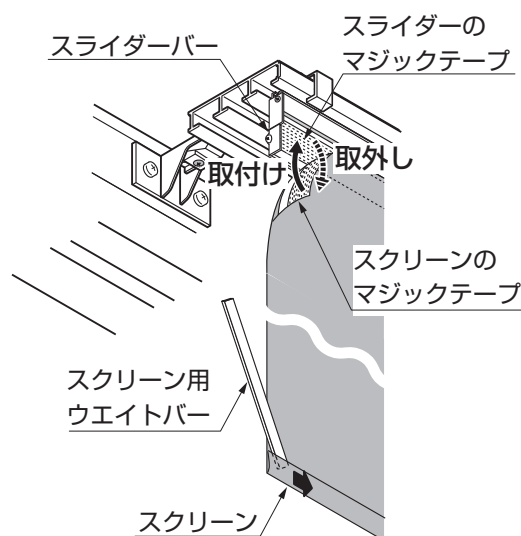
- 安全タッセルを使用しているときは、操作コードの操作はできません。

## 4 お手入れについて

### お願い

- スクリーンは洗濯できません。日頃のお手入れはハタキやきれいなハンドモップ等でほこりを落としてください。著しく汚れた場合には、スクリーンを交換されることをおすすめします。
- スクリーンの汚れは、水を十分絞ったきれいな布で軽くふき取ってください。水であっても、スクリーンは一度濡れると多少変色や変形をする場合がありますので、十分ご注意ください。
- 電気掃除機を使うと、思わぬ損傷につながるおそれがありますので、ご使用にならないでください。

## 5 スクリーンの交換方法



### (1) スクリーンの取外し

- ①スライダバーのマジックテープ部からスクリーンのマジックテープをゆっくりと取外してください。

### (2) スクリーンの取付け

- ①スライダバーのマジックテープ部にスクリーンのマジックテープを取付けてください。  
※スクリーンがすべて水平になるように注意しながら、取付けてください。
- ②スクリーンの下の袋部分にスクリーン用ウエイトバーを差込んでください。すべてのスクリーンを同様にセットしてください。

## お客様相談センター

- ・商品のご購入・使い方などのご相談
- ・有償での修理と部品のご購入

☎ 0120-126-001 Fax 03-3638-8447

受付時間・・・月～金 9:00～18:00(祝祭日、年末年始、夏期休暇等は除く)

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行う場合がありますのでご了承ください。

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>)をご覧ください。

# 株式会社 LIXIL

取説コード

UR038

JZZ620032B  
201001A\_1039  
201210C\_1039